

バラとヨーグルトの国、ブルガリア

主催 早稲田大学校友会調布稲門会語ろうアースカフェ



リラの僧院



ローズオイル

語ろうアースカフェ秋の講座は「ブルガリア講座」です。バルカン半島に位置し、黒海に面したブルガリアは7世紀にアジア系ブルガリ人が移動し誕生した国。スラブ文化を受け入れ発展させ、バルカン半島のほぼ全域を治めた時代もありました。それに前後するトラキア、ビザンチンそしてオスマントルコ、共産主義の時代と、ブルガリアの歴史は奥深く、それ故に豊かな文化が育まれてきています。

折しも今年交流開始110周年、外交樹立80周年、外交関係再開60周年の3つの周年の年に当たります。バラとヨーグルトだけではない現在のブルガリアを4回の講義で探っていきます。

*講師のアントニオさんは、IT企業に勤めながら、日本とブルガリアの交流事業に熱心に取り組んでいます。NHK総合「BENTO EXPO」にも準レギュラー出演しています。(毎週火曜午後12時20分～)

皆さまのご参加を心待ちにしております。

<講座日程> *開場は開始30分前

第1回	2019/10/5 (土) 10時~12時	ブルガリアとはどういう国? —概要、地理、挨拶、言葉—
第2回	2019/11/2 (土) 10時~12時	ブルガリア人が歩んできた道と日本との関わり —歴史及びその歴史における日本との接点—
第3回	2020/1/11 (土) 14時~16時	日本人の知っている、または知らないブルガリア —文化と観光地—
第4回	2020/2/15 (土) 14時~16時	ブルガリア料理はどんな味? —料理—

会場: 調布市文化会館たづくり 調布市小島町2-33-1
8階 映像シアター (定員100名)

参加費: 各回 1,000円 (会場払い / 学生 無料)

講師: アントニオ・アナトリエフ・アンゲロフ

<申込み・問合せ先> 山田和子 (Tel&Fax) 042-488-0741

(Email) kazuko.yamada@jcom.home.ne.jp

ブルガリア講座

—講師プロフィール—



アントニオ・アナトリエフ・アンゲロフ
(アンтонио Анатолиев Ангелов)

早稲田大学大学院国際コミュニケーション研究科
修了 (2019年3月)

ブルガリア、ヴァルナ出身

趣味：極真空手、ゲームソフト、温泉旅行

—講師からのメッセージ—

ブルガリアと言えば、大抵の日本人はいつもヨーグルトか、琴欧州を想像し、良いイメージを抱いてくれます。

バラを基にした化粧品をよく使っている女性は、ブルガリアがバラの国だという意識も持っているでしょう。

しかし、国の魅力はそれ以上に幅広くあるため、今回の企画で4回に分けて皆様の国際理解を深める目的で、多方面から見たブルガリアの見どころをご紹介します。

ブルガリアは大きくないですが、自然が豊かで、歴史が長い国です。ほとんどの日本人はご存知ではありませんが、とある勇敢な侍のお蔭で、我が母国が独立を手に入れました。

山もあれば海もあり、日本と同じく一年に四つの季節が楽しめます。ブルガリアでの日本のイメージは昔からとても良く、ブルガリア人は日本人との出会いをいつも喜んでいます。

ブルガリア料理は食べる機会が減多にしかありませんが、ブルガリア料理教室を複数回開いた経験があり、また Bento Expo などの料理番組でもブルガリア料理を披露したこともあるので、様々な伝統料理や家庭料理についてもお話しさせていただきます。

皆様にお会いする日をととても楽しみにしております。

< 国際理解講座 : 2013年～2019年3月 >

ウズベキスタン (2013)、ミャンマー (2014)、スウェーデン (2015)、エストニア (2016)、
タイ (2017年)、ブラジル (2018年)、セルビア (2019年3月)、

< 食文化講座 >

中央アジア (2017年)、ロシア (2018年)

語ろうアースカフェ

HP : <https://kataroearthcafe.jimdo.com/>

Facebook : <https://fb.me/kataroearthcafe/>

Twitter : @kataroearthcafe